

## 大沼公園「POROTO SIDE VILLA」の移住生活体験用住宅について

この住宅は、主に道外から北海道への移住を検討されている方々に、北海道の生活を体験して頂くための生活体験用住宅です。外壁材や内部の家具等で、可能な限り北海道で生産されている建材を採用し、大沼公園のイメージを創出できるように計画しております。本紙ではその一部を紹介させていただきます。

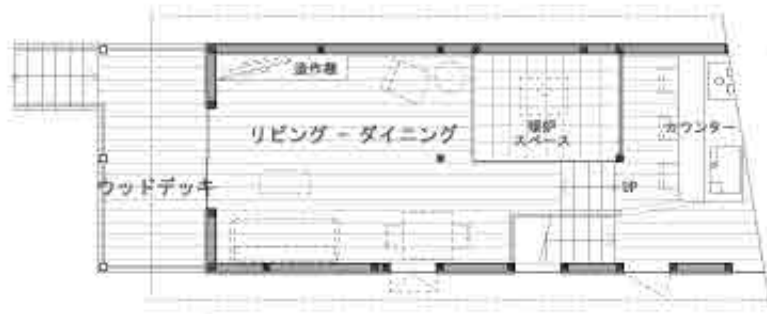
### 外観デザインについて



▲道内産「トドマツ」を使用した外壁

大沼公園駅周辺の建物は外壁仕上げに「木」を採用し、デザインの統一が図られています。木調デザインが駅周辺の雰囲気を持好にし、更にまちの一体感を生み出すことで大沼公園のイメージを創っています。本計画においても駅周辺の建築デザインを、外観デザインに踏襲し大として、景観に貢献するデザインとしています。本計画で使用する外壁の木には、道内産の「トドマツ」を使用し下見板貼りとなりました。開口部には、道内サッシメーカーの木製サッシを採用し、断熱性とデザイン性に優れ、大沼公園の気候とイメージにあったデザインとしております。屋根の形状は、大沼公園管理指針により勾配屋根が義務付けられているため、南北に傾斜した屋根形状としております。

### 生活体験住宅平面図



中2階平面図

中2階にリビング・ダイニングを計画し、半地下には寝室等のプライベート性の高い部屋を計画しております。



1階兼半地下平面図

### 内部空間について

内部デザインについては、外観同様に木を仕上げ材に多用し大沼公園の雰囲気に合わせたデザインとしております。LDKの天井は屋根に合わせて勾配天井とすることで、天井が高く立体的で開放的な空間となるように計画しております。寝室はLDKとは対照的に、半地下で天井高を低めに計画し、都市部の一般的な住宅とは異なるデザインとしております。LDKの照明器具には調光式のデザイン照明を採用し、入居者の生活スタイルに合わせて明るさを調整できるように計画しております。テレビ台やカウンター、階段の踏板等に北海道の白樺を利用したデザイン性のある合板を使用し、北海道らしいやわらかなデザインとなるよう計画しております。



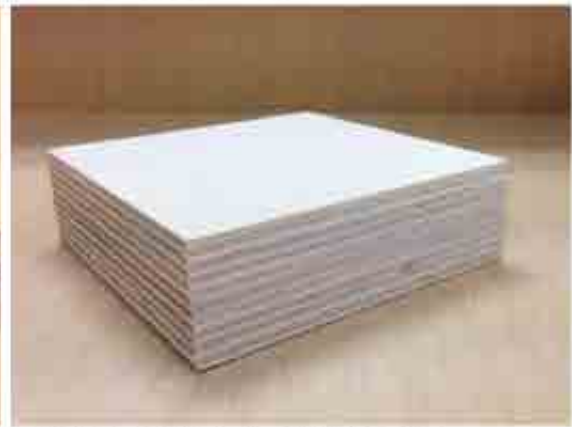
▲リビング・ダイニングの様子



▲通路から見たLDK



▲LDKの様子



▲北海道の白樺で製造された合板「ecoシラ合板」

### 暖房設備について

暖房設備は、半地下の床暖房とパネルヒーター、その他北海道の冬の生活を演出する小型の薪ストーブを設け、暖かく快適な生活ができるように計画しております。半地下に計画した寝室とゲストルームのコンクリート床は、温水による床暖房としております。コンクリートは熱容量が高く一度温まると冷めにくい性質があります。そのため半地下の床を暖めることで、厳しい冬期においても生活空間を柔らかく全体的に暖め、快適な生活空間となることを図っています。また、窓周辺や水廻り等の断熱の弱点になり易い箇所にはパネルヒーターを設置して、冷気の侵入を防ぐ計画としています。その他の補助暖房として、小型の薪ストーブをLDKの中心に設けることで、直火の熱とストーブからの輻射熱により暖かくなり、豊かな移住体験生活となるよう計画しております。



▲小型の薪物薪ストーブ



## POROTO SIDE VILLA

大沼公園移住定住別荘向き住宅地

好評分譲中

大沼と駒ヶ岳と共にあなただけの豊かな時間を・・・